

● あるる 2004年10月号 掲載記事 詳細

Q 歯並びが悪く、人に良い印象を与えない口元が気になっています。

小さい頃から歯並びが悪く、あまり人に良い印象を与えない口元が気になっています。他人に歯を見られるのがいやでたまりません。どのような方法で治療することができるのでしょうか？（19歳 読者学生）

A 每月あるるに寄せられる質問や悩みについて市内で開業しておられる先生にお答え頂きました。



この21歳の建設会社勤務の女性は、上下とも乱杭歯で奥歯はよくかみ合っていません。食物はうまく咬み碎くことができず、将来はむし歯や歯周病などの問題を引き起こす恐れもありました。

このように歯列が大きく乱れ、咬み合わせがずれている場合には、ラミネートベニアやクラウンによって治すのには無理があり、一時的に形や歯列を治したとしても、将来に大きな危険をともないます。そこで矯正装置を歯につけて、ワイヤーとゴムによる歯列矯正法により、歯を全体的に動かして歯列を整えました。この結果、幼さがなくなり、気品のあるステキな笑顔となりました。

本格歯列矯正法の治療概要

歯列矯正の治療は概ね2～3年以上の期間がかかります。これは一本一本の歯に装置をつけ、ワイヤーとゴムの力でゆっくりと骨の中で歯を移動させ安定させていく時間です。費用（保険適用外）はおよそ60～80万円程度です。また歯の状態によってはできない場合もあります。すべての歯科医療機関で実施可能とは限りません。まずはお近くのかかりつけ歯科医を受診し、そこから専門医を紹介してもらうとよいでしょう。